

令和 8 年度まち歩きワークショップの実施概要（案）

1. 目的

特定事業計画の推進にあたり、バリアフリーの具体的な課題や改善策を整理するため、市民参加による現地確認・意見交換を行う「まち歩きワークショップ」（以下「ワークショップ」といいます。）を開催します。

ワークショップの結果を踏まえ、下記の図のとおり特定事業の推進に活用します。

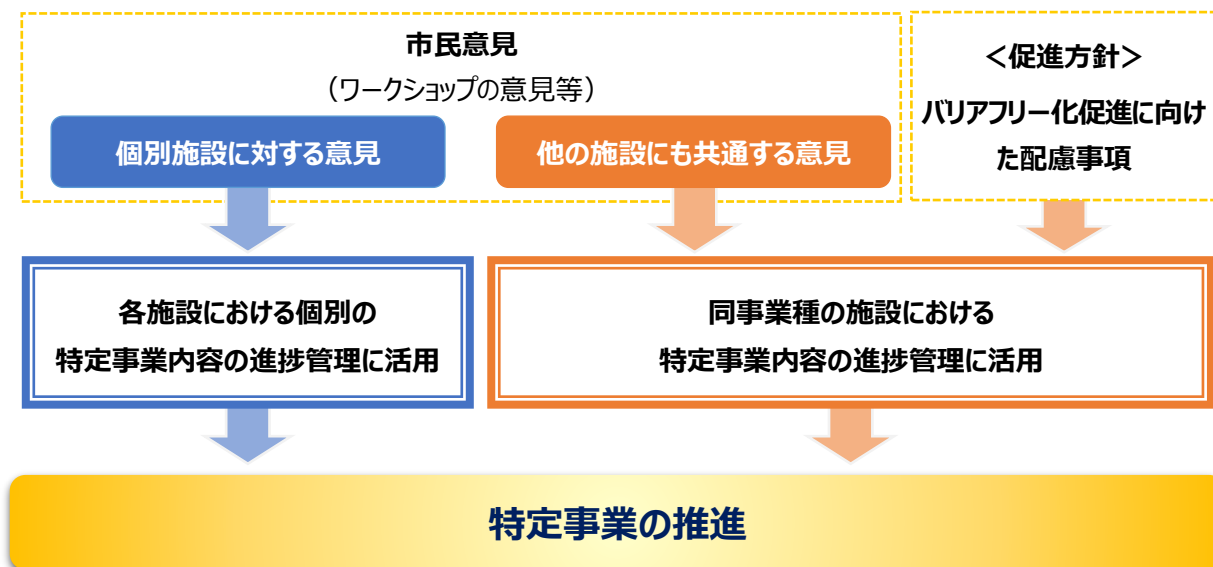


図 市民意見等の特定事業への反映

2. 実施方法

ワークショップでは、現地を視察・点検した上で、施設のバリアフリー状況について意見交換を行います。現地確認では、各施設の利用しやすい点や課題点などを確認し、意見交換の際に他のメンバーに共有していただきます。



図 ワークショップの実施イメージ

3. 令和8年度の実施内容

(1) 実施場所の選定

ワークショップの実施場所は、特定事業計画に該当する施設のうち、直近で大規模な補修等を予定しており、施設管理者の協力を得られる箇所において、実施するものとします。

今年度は、本市のシンボルであり、第7次府中市総合計画後期基本計画において、多様な人々が憩い、交流する空間として機能することがめざされている「けやき並木通り」において、令和8年度から歩道補修事業が予定されていることから、「けやき並木通り」を対象として実施します。

②⑥	けやき並木通り	歩道等	視覚障害者誘導用ブロック付近のボラードを移設する。	中期
			JIS規格で舗装面との輝度比を確保するとともに、滑りにくい視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	長期
			沿道施設の施設管理者と連携し、道路から建築物の入口や案内施設までの連続性に配慮して、視覚障害者誘導用ブロックを設置する。	長期

図 基本計画 p118
(府中駅・府中本町駅・北府中駅周辺重点整備地区)

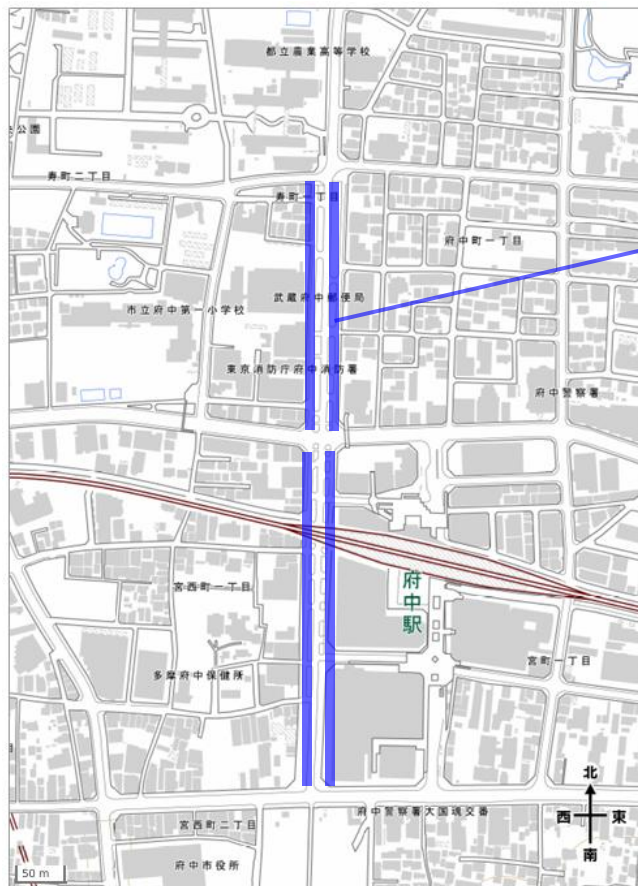
(2) けやき並木通り歩道補修の内容

経年劣化による損傷、雨天時に滑りやすい等の課題への対応、けやき並木を将来に伝えるため保護と美化を目的として、令和8年度から複数年度にわたり、「けやき並木通り歩道補修」が予定されています。

(3) ワークショップの実施計画

※具体的な日程や内容は今後調整し、確定次第、市民部会委員の皆様にご連絡します。

日程	令和8年10月～11月（予定） ※雨天決行、ただし荒天の場合は中止
確認場所	けやき並木通り（基本計画 118 ページ） ※けやき並木通り全体を対象とし、視覚障害者誘導用ブロックの整備などバリアフリー化に係る現地確認を実施。
班構成	【メンバー構成案】 ・市民部会委員 ・障害者団体の会員＋介助者・手話通訳等 ・高齢者団体、子育て団体の会員 ・わがまち支えあい協議会等の市民 ・施設設置管理者等 ・事務局（市＋受託者）
内容	資料説明、現地視察、意見交換



ワークショップ対象エリア
 けやき並木通り歩道全域
 ※補修工事は工区を分けて複数年度にわたり実施されますが、ワークショップはけやき並木通り歩道全域を確認対象とします。

図 けやき並木通り周辺 「出典：電子地形図 25000(国土地理院)」

なお、令和8年度に施工する区間（旧甲州街道から京王線高架下付近までの西側歩道）は10月頃の着工を予定していることから、普段のご利用においてお気づきの点があればワークショップ前でも事務局にご連絡ください。

(4) 当日プログラムのイメージ

項目	時間	内容	場所等
1.現地集合	9 : 00	○集合 ○出欠確認、資料確認	市施設の会議室
2.現地確認	9 : 00 (30 分)	○開会挨拶 ○本日の目的及び進め方の説明 ○整備概要の説明 ○参加者自己紹介 ○現地確認ルートの確認	同上
	9 : 30 (90 分)	○現地確認	けやき並木通り
(休憩)	11 : 00 (15 分)	各自休憩、シート記入	市施設の会議室
3.意見交換	11 : 15 (30 分)	○各施設のバリアフリー状況に関する意見交換 ○バリアフリー全般の課題に関する意見交換	同上
4.閉会	11 : 45 (15 分)	○他班への意見共有 ○今後のスケジュール ○閉会挨拶	同上
(解散)	12 : 00		

※昨年度の平和通りにおけるワークショップでは現地確認時間を 40 分としていましたが、確認時間が短いとのご意見を踏まえ、90 分程度に時間を拡大する予定です。

※時間、内容、場所等は現時点の想定であり、調整の結果変更する可能性があります。確定後、市民部会委員の皆さまにご連絡します。